



奉仕しよう みんなの  
人生を豊かにするために

2021-2022年度

RI会長

シェカール・メータ

RIテーマ

SERVE TO CHANGE LIVES

国際ロータリー第2830地区

# 八戸北ロータリークラブ 会報

ガバナー ● 成田 秀治 会長 ● 小澤 一雅 幹事 ● 横町 芳隆 SAA ● 神山 智子

〒031-0081 青森県八戸市柏崎一丁目6-6  
八戸プラザホテル内

TEL.0178(44)3121 FAX.0178(44)3128

<https://www.8kitarc.com/>

例会日：毎週火曜日 12:30 開会

11月 ロータリー財団月間

vol.15

第2461回例会 2021.11.16

司会：小野晶子副SAA

RIテーマ

点鐘

- ・ロータリーソング
- ・クラブソング
- ・四つのテスト

## ビジター

南グループガバナー補佐 岩岡隆雄様

## 会長要件

小澤一雅会長



プラザホテル8階、皆さんしばらくぶりに足を運ばれたと思います。私も1年以上ぶりです。やっぱりいい景色だなと外を見ておりました

今月は厚生労働省の提唱で児童虐待防止推進月間だそうです。オレンジがシンボルカラーだということでスカイツリーがオレンジにライトアップされるとか、八戸市内ですとはちふくプラザがオレンジにライトアップされているそうです。通りすがりにそういうシンボルカラーだと思い出していただければと思います。

児童虐待、なかなか無くなりません。報道されるのは重篤化したもので、そこまで至らない事例は日本全国、都会、田舎にかかわらず人のいるところにあるんだと思います。私も保育園に務めておりますので、そういった研修とか情報にふれる機会は多いんですが、児童相談所等によせられる相談件数が年々増加していて、近所で泣き声がすると子供が外に出ているといったものも入れている件数で、青森県内では八戸市が一番多いんだそうです。関心が高いという捉え方もできるかと思えます。

被害にあう子供にしてみると家庭という閉ざされた空間で助けを求めることもできずに一方的に暴力を振るわれる、肉体的、精神的に。それが他と違うとも思わないままいるということに切ない思いに駆られます。こういった現実をふまえて我々ロータリアンに出来ることはないか、直接でなくとも間接的にサポートできることはないか考えております。皆さんのお知恵もお聞かせください。

岩岡様、本日はようこそお出でくださいました。地区大会お疲れ様でした。

## 幹事報告

小澤一雅会長

- ◎次年度地区委員推薦のお願い
- ◎地区ロータリー財団セミナー兼補助金管理セミナーにて表彰
- ◎第50回ロータリー研究会記念講演オンライン視聴のご案内

## 親睦委員会

佐々木則夫会員



### ニコニコBOX

八戸北RC

小向龍悦会員：早退失礼いたします

佐々木則夫会員：

米山記念奨学金

源新育子会員：

奥寺良之会員：

小向龍悦会員：

久保隆明会員：

小野晶子会員：プラザHも活気が戻ってくることを祈っています。

ポリオ・プラス

源新育子会員：

小向龍悦会員：

久保隆明会員：

## 出席報告

本日の出席率 63.1%

前々回(11/2)の修正出席率 71.8%

## ご挨拶

南グループガバナー補佐 岩岡隆雄様



皆さんこんにちは。今日は地区大会のお礼と2月のIMのご案内に参りました。

まずは地区大会。9月の段階で八戸ではコロナが非常に不安でしたので登録するのも皆さん心配だったと思います。実際の登録者数をもみても

もっと参加したかったのではないかなと感じておりました。無事に終わらせてもらえたという意味では有難いなと思います。

そこから我々のクラブも例会の中止もあり2か月ほど例会が出来なかったので、例会を再開して直後にIMの準備に動き始めたばかりでございます。2月19日ということで日にちは決めているんですが、そのご案内は12月早々に差し上げたいと思います。ぜひ皆さん、予定に入れて頂いてご参加いただければと。現在、講師が内定して打ち合わせを進めているところです。テーマ等、細かいことがはっきりしましたら1月早々にも皆さんに参加のお願いに上がりたいと思っております。2月19日(土)午後からということでよろしくお願ひします。

## 卓話「青少年奉仕委員会」

リーダー 佐々木則夫会員



8月に卓話の予定でしたが、青少年奉仕委員会の活動は子どもたちと直接接するものが多くてコロナ禍で8月の時点では全く目処が立たず、留学生の派遣は中止、インターアクトも活動が出来ない状態、浩々学園も直接行くのは難しいというところでした。今月また卓話のお話があって、まだ活動出来ない状態なので今までの活動を紹介することになりました。

インターアクトは、各ロータリークラブが提唱してそれぞれの高校に作ってもらうクラブで、地区で20クラブあります。八戸には5クラブあります。うちウルスラ学院高校、八戸RCは工大二高、八戸東RCは光星高校、八戸南RCは八戸高校、八戸中央RCは八戸東高校に持っています。八戸西RCは八戸西高校に持つことを考えているようです。毎年、年次大会があって各クラブ持ち回りで行います。今年はWebで大会を行いました。今年はこの状況なのでほとんどが校内募金などの活動で終わったということでした。

ウルスラの活動ですが、街頭募金を手伝ったり、私が参加したものでは東日本大震災のあとの宮古の災害復興住宅に行って、花壇を作って花を植える活動を一緒にすることがあります。その時に歌を披露したりして大変良い反応をいただきました。最近思うのが活動資金の支援は毎年するんですが、人的支援の交流が少ないかなと。これから交流を深めて支援できる活動を考えていかなければならないなと思っております。

交換留学生についてですが、私が入会して18年目になるかと、その間、たぶん休んだのは2回程度でほぼ毎年実行しています。私が入った当時はオーストラリアからの学生がメインでしたが最近はピザの関係らしくアメリカが多いです。大体期間は1年弱、9月にきて6月までいるパターンです。以前はウルスラから行く子は留年を覚悟で行ったんですが最近は単位の融通がきくらしくてストレートで卒業できるようになったようです。年齢的には16～18歳、向こうからく

る子は一昨年は若い子でしたが、わりと高校卒業間近とか卒業してすぐ来る子もいました。留学生の選考は毎年地区で面接を行って前年の夏頃に次の年に派遣する学生を決めます。うちではウルスラから推薦して地区で判断してもらって決めることになっています。

派遣学生の目的として主に語学力の強化、あと自主性が高まる、問題解決能力なども高まるような気がします。推薦入学に有利になるとも聞きました。派遣学生はわりと好評、満足度が高いようです。

受入学生は問題があって、もともと日本が第一希望ではないことが多いんですね。ヨーロッパ方面が希望で第一選考にもれてしまって、来日が決まってから1年間で週1回ぐらい日本語の勉強をする。日本語のレベルは知れたもので学校へ行っても授業についていけないレベルではないと。ウルスラさんもずっとその子のために先生をつけるわけにもいかないので、英語の授業や体育、参加できる授業に参加して、自習時間も1日1、2時間あると。一応漢字テストの勉強という名目ですらしいんですが、来日学生は帰国してから日本語を使うわけではないので、学校のカリキュラムにも不満がある。ホームステイ先の問題もあって、うちのクラブは最近難しく、ほとんど交換留学で行った経験のある子のお宅にお世話になったりするんですが、共稼ぎが多いもんですからお父さんが返ってくるのが遅いのは当然だけどお母さんも遅い、その子供も塾やクラブ活動で帰ってこない。そうすると家に帰っても一人でちょっと楽しくない、そういう話も聞かえてきます。継続することは大変重要なんです、ロータリアンでは是非面倒を見られるようにしてあげたいなど。そういったところを改善して続けていけたらと思っております。

浩々学園の支援ですが、浩々学園は根城にある児童養護施設のことです。去年はありませんでしたが夏祭りに毎年参加しています。クリスマスプレゼントを持っていったこともあります。元英語の先生にお願いして英語と私も数学を教えにも行きました。週1回で50回、プラス夏休み、冬休みに宿題を教えに2、3日と、年間55、6回、4年間なので220～230回やりました。平均して1回に来るのが5名ぐらい、少ないときは0という時もありました。

他所の団体も支援しているようですので一般で頑張っているシングルペアレントの家庭よりは物質的には恵まれている感じがします。ただ家庭教育してくれる大人と接することができないというのが一番大きな問題のように感じました。接し方が難しいんですけれども接していく価値はあると思うのでこれからもいろんな形で接していければと思います。

今年、うちの委員会は活動資金が余ってますので年末のクリスマスプレゼントに何か考えたいと思っております。

点鐘

(誤字脱字がございましたらご容赦ください)